

みずほCustomer Desk Report 2019/07/02 号(As of 2019/07/01)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	108.26
TKY 9:00AM	108.38	1.1360	123.10	GBP/USD	1.2695
SYD-NY High	108.53	1.1371	123.34	AUD/USD	0.7022
SYD-NY Low	108.08	1.1281	122.36		0.7038
NY 5:00 PM	108.44	1.1284	122.36		0.6956
NY DOW	26,717.43	117.47	日本2年債	-0.2200	0.00bp
NASDAQ	8,091.16	84.92	日本10年債	-0.1500	1.00bp
S&P	2,964.33	22.57	米国2年債	1.7902	3.53bp
日経平均	21,729.97	454.05	米国5年債	1.7952	2.79bp
TOPIX	1,584.85	33.71	米国10年債	2.0318	2.58bp
シカゴ日経先物	21,695	375	独10年債	-0.3560	▲2.65bp
ロンドンFT	7,497.50	71.87	英10年債	0.8120	▲1.85bp
DAX	12,521.38	122.58	豪10年債	1.3315	1.45bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	6.35	▲0.27%
上海総合	3,044.90	66.02	USDJPY 3M Vol	6.13	▲0.43%
NY金	1,389.30	▲24.40	USDJPY 6M Vol	6.43	▲0.30%
WTI	59.09	0.62	USDJPY 1M 25RR	-1.05	Yen Call Over
CRB指数	181.14	0.10	EURJPY 3M Vol	6.40	▲0.38%
ドルインデックス	96.84	0.71	EURJPY 6M Vol	6.88	▲0.28%

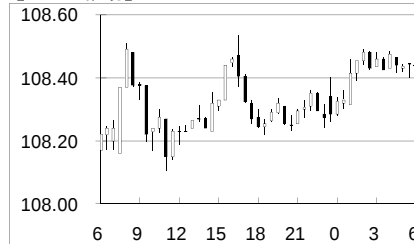
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月1日	10:45	中 Caixin製造業PMI	6月 49.4	50.1
	16:55	独 マークイット製造業PMI・確報	6月 45.0	45.4
	17:00	欧 マークイット製造業PMI・確報	6月 47.6	47.8
	22:45	米 マークイット製造業PMI・確報	6月 50.6	50.1
	23:00	米 ISM製造業景況指数	6月 51.7	51.0
	23:00	米 建設支出(前月比)	5月 -0.8%	0.0%

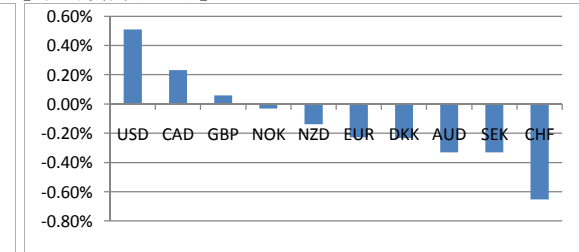
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月2日	18:00	欧 PPI(前月比/前年比)	5月 0.1%/1.7%	-0.3%/2.6%
	19:35	米 ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁講演		
7月3日	00:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁講演		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.90-108.70	1.1240-1.1320	121.70-122.70

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇した。米朝首脳会談における非核化交渉再開の合意や、米中首脳会談における通商協議の再開を受け、リスク回避の動きが後退、株式市場は全般的に上昇し、S&P500が過去最高値を更新。米金利が上昇する中、ドル円も108円台半ばまで上昇し、108.44レベルで取引を終えた。本日のドル円は動意の薄い展開を予想。G20サミットを材料にした取引は一服感があり、特段材料の無い中で方向感無い推移になるものと考え。

東京	東京時間のドル円は108.38レベルでオープン。週末に開催された米中首脳会談で通商協議の再開が公表されたことや、米朝首脳会談が開催されるなど週末に複数のリスクセンチメント回復要因が出たことから、週明けのドル円はギャップアップして始まった。オセアニア時間に108.51まで上昇するも、このレベルでは売り圧力も強く、東京時間入りにかけて108.11まで下落。その後は堅調な日経平均株価を横目にじり高の展開となり、108.44レベルで海外時間へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.44レベルでオープン。ロンドン時間は新規材料も出なかったこともあり値動きは限定的。108.22-53で推移し108.30レベルでNYに渡った。ロンドンドルは、1.2676レベルでオープン。ドル買い地合いの中、朝方発表の英6月製造業PMIが予想を下回り、約6年振りの低水準の48.0となるとロンドンドル売りが強まり1.2635まで下落。結局1.2645レベルでNYに渡った。(ロンドン7:00 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	週末に、米朝首脳会談が実施され非核化交渉再開が合意され、米中通商協議も再開されることが明らかになり、リスク回避の動きが後退し、海外市場で108.53まで戻したドル円は、108.30レベルでNYオープン。朝方は、狭いレンジでの推移が続く。10時に発表された米6月ISM製造業景況指数が予想を上回り、108.40まで上昇するが、新規受注が低下したこと等から製造業の景況減速が改めて確認される形となり、108.26まで反落する。しかし、リスクセンチメントが改善したこと、米金利が上昇する中、ドルショートカーが強まり、108.49まで戻す。午後は新規材料に欠ける中、狭いレンジでの推移が続き、108.44レベルでクロスした。一方、海外市場でドル買いが強まったことから上値の重いユーロドルは、1.1348レベルでNYオープン。朝方は狭いレンジでの推移が暫く続くが、米金利上昇を受けたドル買いにユーロドルは上値を切り下げ、1.1310まで下落する。午後に入ってもドル買いが継続したこと、1.13を割り込み、1.1281まで下落する。終盤に掛けては閑散な推移が続き、1.1284レベルでクロスした。(NY并上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小笠原・綱島